

## 第2回総合的な英語力評価推進WG

高校生が利用しやすくするための課題解決状況について

02 September 2022

**Cambridge University Press & Assessment**

試験開発部門 日本統括

(兼) 一般財団法人日本ケンブリッジ英語検定機構

理事

青山 智恵

Where your world grows

# Agenda

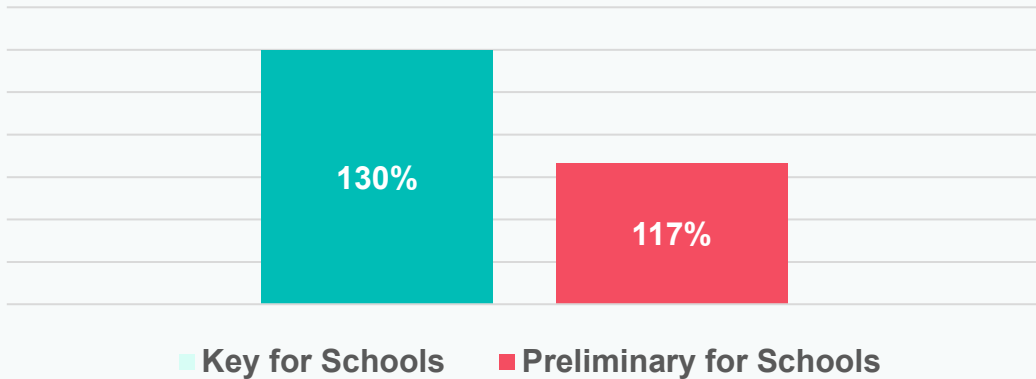
- 英語資格・検定試験を高校生が利用しやすくするための課題解決状況について
- 第1回WG以降の進捗状況や、好事例の共有
- 特に高校会場の拡充や検定料減免、オンライン受検における不正行為防止対策について



# ケンブリッジ英語検定： 受験しやすい環境を整備



受験者数（前年比）  
「（試験日）オン・デマンド化」導入の前後  
FY21 vs FY22



**試験日の制度変更：**  
世界統一試験日から学校が設定できるように



**テクノロジーの活用：**  
CBT世界統一試験日の増加、  
採点官のリアルタイム遠隔採点など

# 受験生に公平な機会を。



- **速くて便利な試験**

申込締切、成績返却

- 地理的不平等・不公平性の**緩和、解消**に資する試験としての可能性

- **急な出願**にも対応可能な英語外部試験

- 公開会場・自宅受験ともに**受験生割引**

全科目（4技能）＜大学入試利用予定の方20%オフ＞

**¥9,000 ⇒ ¥7,200（税込）**

Where your world grows

## リンガスキル 2022年度入試における活用可能大学<sup>4</sup>

（2022年1月15日現在／河合塾調べ）

協力：一般財団法人日本ケンブリッジ英語検定機構

### < 推薦・総合型選抜 >

| 大学名  | 学部・学科                                  |
|------|--|
| 埼玉   | 経済学部                                   |
| 金沢   | 人間社会（経済）                               |
|      | 医薬保健(保健)                               |
|      | 人間社会（国際）                               |
| 北海学園 | 人文（英米文化）                               |
| 中央   | 文                                      |
| 立教   | 文（キリスト教）                               |
|      | 文（文－英米文学・日本文学、史、教育、文芸、思想）、社会、観光、法、理、経済 |
|      | 現代心理                                   |
|      | 経営                                     |
|      | 経営（経営）                                 |
|      | 社会、法（国際ビジネス法）、GLAP                     |
|      | 全学部                                    |

### < 一般選抜 >

| 大学名    | 学部・学科                                 |
|--------|---------------------------------------|
| 金沢     | 文系一括、人間社会（法を除く）、理系一括、医薬保健（保健）、融合、理工学域 |
| 上智     | 全学部                                   |
| 立教     | 全学部                                   |
| 中央     | 文、国際経営、理工学部<br>総合政策                   |
| 国土館    | 全学部                                   |
| 芝浦工業   | 全学部                                   |
| 東京電機   | 全学部（工（第二部）を除く）                        |
| 千葉工業   | 全学部                                   |
| 日本工業   | 全学部                                   |
| 東洋学園   | 全学部                                   |
| 帝京平成   | 全学部                                   |
| 明海     | 全学部                                   |
| 京都先端科学 | 全学部                                   |
| 名古屋商科  | 全学部                                   |

## NEW リンガスキル 2023年度入試における活用可能大学

各大学のHPにある< 推薦・総合型選抜 > 情報（2023年8月現在）

協力：一般財団法人日本ケンブリッジ英語検定機構

| 大学名       | 学部・学科   | 入試方式                                   |
|-----------|---|--|
| 九州工業      | 全学部   | 学校推薦型入試                                |
| 近畿        | 情報、法、経済、経営、理工、建築、薬（医療薬学科を除く）、文芸（文学科日本文学専攻を除く）、総合社会、国際、農、生物理工、工、産業理工 | 推薦入試（一般公募）スタンダード方式                     |
|           |   | 推薦入試（一般公募）高得点科目重複方式（除、情報・国際・生物理工の独自方式） |
| 東京女子      | 全学部   | 知のかけはし入試                               |
| 立命館アジア太平洋 | アジア太平洋学部、国際経営学部   | 総合型選抜                                  |

※ 徳島

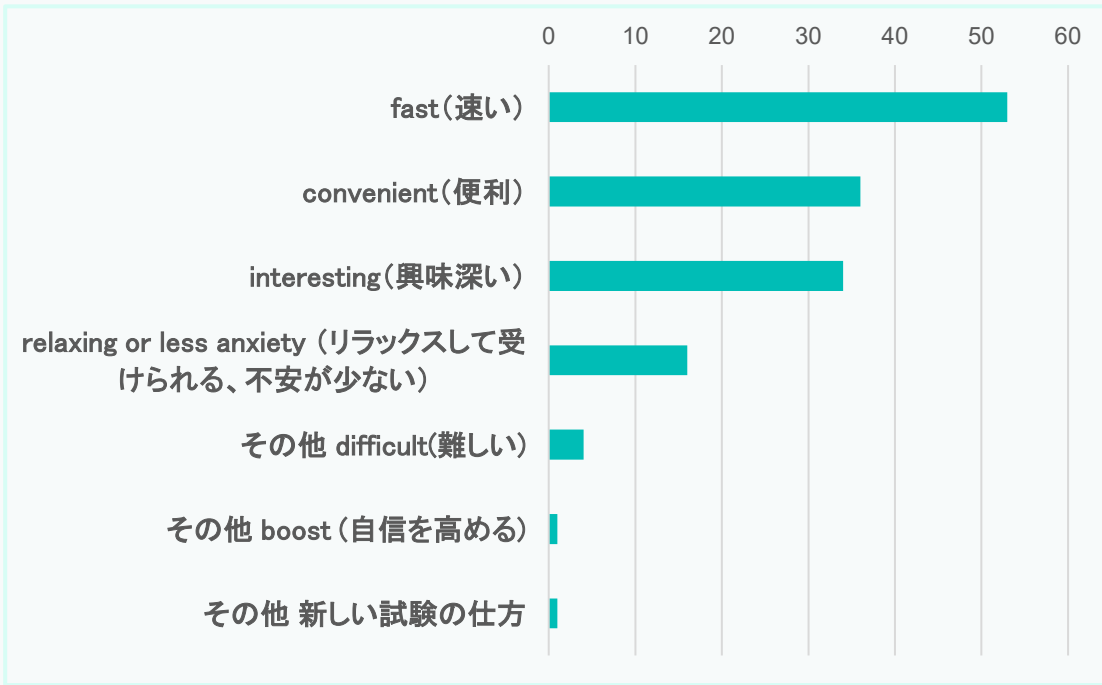
生物資源産業学部 2024年度（2023年度実施）より

学校推薦型選抜（地域創生型）

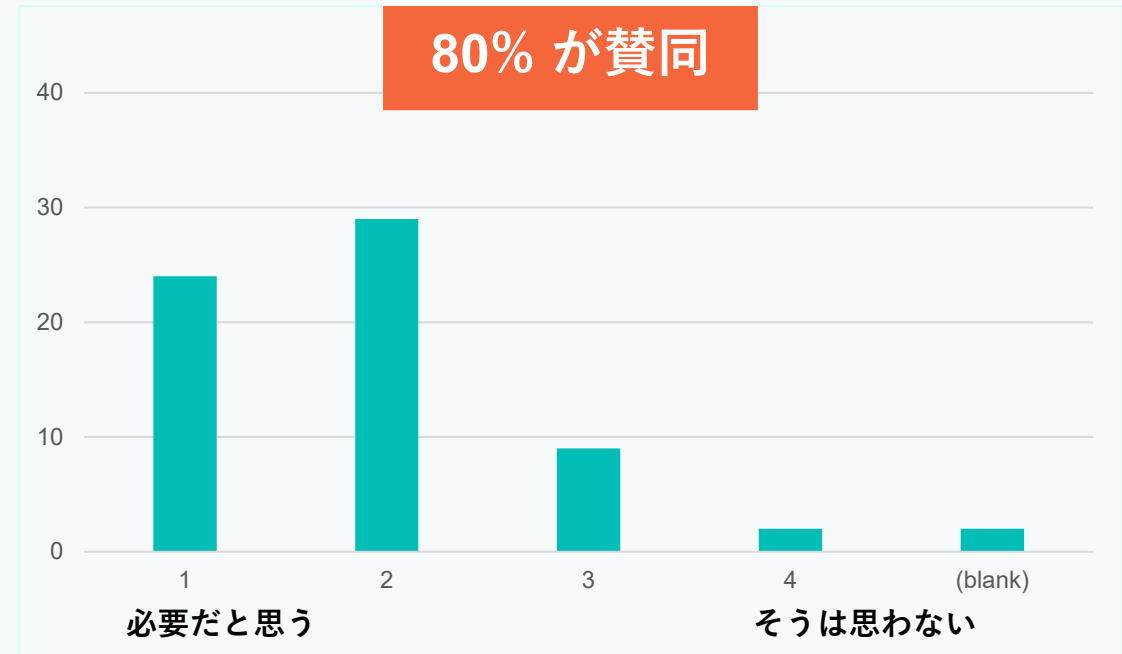
# 離島での調査(1) アンケート結果より



調査日：2021年12月25日、27日  
 調査協力校：長崎県の離島の公立高校  
 調査について：リングスキル4 技能試験受験、アンケート、個別インタビュー

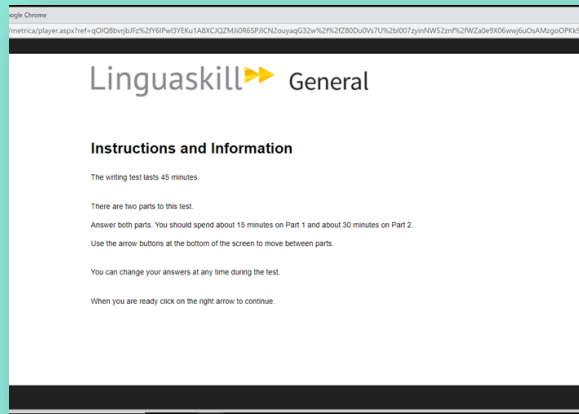
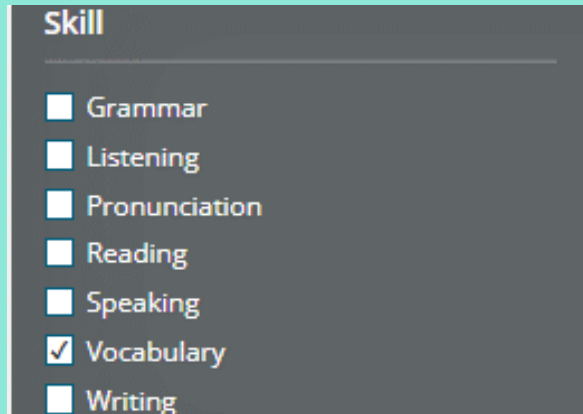


Q：リングスキルを表す3つのキーワードを教えてください。  
 速い、便利、興味深い、リラックスできる試験…



Q：現在、インターネットの普及によりいつでもどこでも受けられるオンラインテストが拡がりを見せています。さらに遠隔試験監督システムを使えば自宅から受験が可能になります。こうした機能は必要だと思いますか？

# 離島での調査(2) 個別インタビューより



「ボキャブラリーが足りない!」

「質問さえも英語だった!」

「日々授業でやってきたことが、Linguaskillで測れている」

(遠隔試験監督システムによる試験は必要)  
「...天候が悪いと船が簡単に欠航してしまうので、授業を休んで本土に試験を受けに行く必要がある離島にとって役立つ試験だと思う。」

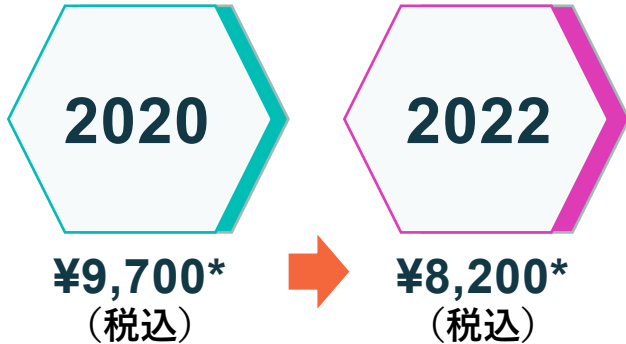


# 遠隔試験監督システム

- スムースなシステム導入への努力  
 (AI監視\*、ライブ監視、ハイブリッド監視)  
 \*試験センターが不正がないかダブルでチェック



- 自宅受験の場合も受験生応援価格へ (含システム使用料) <https://www.kawai-juku.ac.jp/cambridge-english/linguaskill/>



Where your world grows

\*大学入試利用予定者向け



Thank you  
Any questions?

E-mail : [InfoJapan@cambridgeenglishreps.org](mailto:InfoJapan@cambridgeenglishreps.org)  
Japan Office ( Assessment ) 試験開発部門

Where your world grows



# 【ご参考】



経済的・地理的事項への配慮 ～テクノロジーが可能にする受験～

現在 → 将来  
会場型から個別型へ



クランフィールド大学  
英国  
モナッシュ大学  
クイーンズランド大学  
豪州  
ノッティンガム大学寧波  
中国英語教育センター  
(UNNC)  
遠隔試験監督システム付  
の試験モ入試活用

リンガスキル：公開会場や自校開催に加え、遠隔試験監督システム導入により自宅受験可能

大学入試のあり方に関する  
検討会議（第11回）資料より抜粋

❖ 2018年より試験センター（河合塾）の協力を得て実施



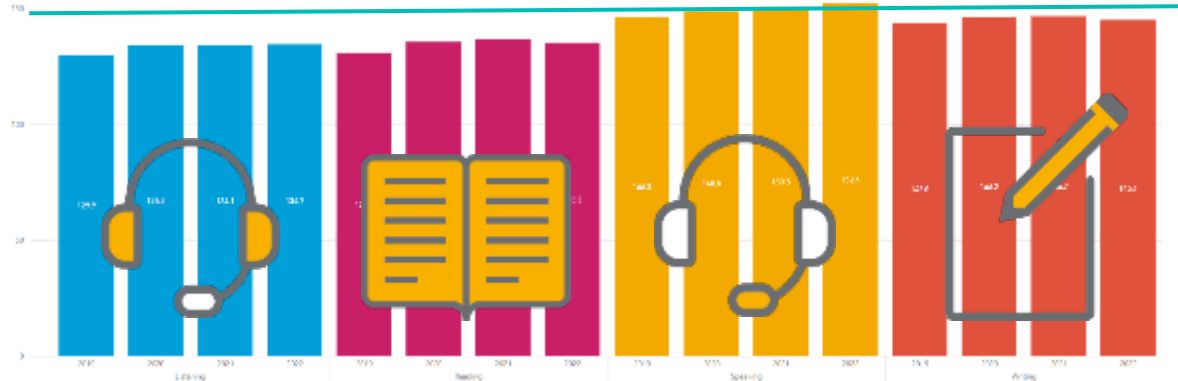
# ケンブリッジ英語検定



• 2019年の実績 VS 2022年実績



MARKS EMERENTS CERTIFICAT SCORES BY YEAR



Cambridge English Qualifications B1 Preliminary for Schools

Where your world grows

### Cambridge English Qualifications

ケンブリッジ英語検定

| ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) | Cambridge English スケール | A2 Key             | B1 Preliminary             | B2 First             | C1 Advanced | C2 Proficiency |
|---------------------|------------------------|--------------------|----------------------------|----------------------|-------------|----------------|
|                     |                        | A2 Key for Schools | B1 Preliminary for Schools | B2 First for Schools | C1 Advanced | C2 Proficiency |

| Cambridge English スケール | Cambridge English スケール |
|------------------------|------------------------|
| 230                    | 230                    |
| 220                    | 220                    |
| 210                    | 210                    |
| 200                    | 200                    |
| 190                    | 190                    |
| 180                    | 180                    |
| 170                    | 170                    |
| 160                    | 160                    |
| 150                    | 150                    |
| 140                    | 140                    |
| 130                    | 130                    |
| 120                    | 120                    |
| 110                    | 110                    |
| 100                    | 100                    |
| 90                     | 90                     |
| 80                     | 80                     |

| Multilevel tests | Cambridge English スケール |
|------------------|------------------------|
| Linguaskill      | Cambridge English スケール |
| IELTS            | Cambridge English スケール |
| 4技能CBT           | Cambridge English スケール |

| Cambridge English Qualifications | Cambridge English スケール・スコア |
|----------------------------------|----------------------------|
| C2 Proficiency                   | 200+                       |
| C1 Advanced                      | 180-199                    |
| B2 First                         | 160-179                    |
| B1 Preliminary                   | 140-159                    |
| B1 Preliminary for Schools       | 140-159                    |
| A2 Key                           | 120-139                    |
| A2 Key for Schools               | 120-139                    |

| IELTS band score | Cambridge English スケール・スコア |
|------------------|----------------------------|
| 9.0              | 209+                       |
| 8.5              | 205                        |
| 8.0              | 200                        |
| 7.5              | 191                        |
| 7.0              | 185                        |
| 6.5              | 176                        |
| 6.0              | 169                        |
| 5.5              | 162                        |
| 5.0              | 154                        |
| 4.5              | 147                        |
| 4.0              | 142                        |

ケンブリッジ英語検定の各試験はレベルに応じた特定のCEFRレベルを合格目標としています。総合評価スコアに応じて、目標CEFRレベルの1つ上から1つ下の範囲までの認定証が発行されます。  
 (例) B1 Preliminary および B1 Preliminary for Schools の場合 (目標CEFRレベルはB1) 総合評価スコアが140-159: B1の認定証、160-170: B2の認定証、120-139: A2の認定証  
 なお、ヤングラーナーズ対象の英語検定 (Pre A1 スターターズ、A1 ムーバーズ、A2 フライヤーズ) の成績報告については、目標レベルと一つ下のCEFRレベルで示されます。

# Linguaskill

## AIが自動採点するオンラインテスト『Linguaskill（リングスキル）』について

### 『リングスキル』は迅速かつ正確に判定される英語オンラインテスト。

- テストは、言語能力を評価する国際基準であるヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）に準拠しています。
- リスニング&リーディングテストは適応型テストで、受験者の能力レベルに調整された個に最適したテストを受けることとなります。また、**ライティングの評価には革新的なAIによる自動採点テクノロジーが採用**されています。ケンブリッジ英語検定を中心に、**今までに行ったライティングテストのスク립ト等、蓄積された膨大な学習者の解答傾向などをベースに自動採点システム（Automarker）を育成**しています。スピーキングも現在のハイブリッド採点から同様にAIによる自動採点化を目指しています。
- 4技能でも、技能（モジュール）別でも受験可能なテスト。
- AI自動採点について、正確さを検証し受験者に安心して使ってもらうべく、AI自動採点と人手採点の一致率を研究論文で公表しています。ケンブリッジ大学の研究者から成る専任の専門家チームが試験開発から信頼性の検証に携わっている強みと考えます。
- コロナ禍でも自宅受験の結果も正式な英語力証明として大学等に提出できるよう、最新のAI技術を用いたシステム『**試験遠隔監視（リモートプロクタリング）システム**』を導入。リングスキルを受験する場合、オプションで申し込むことができます。
- 成績報告書には英語の4技能それぞれについて、Cambridge English スケールのス

コアが記載されています。これを活用すれば、**試験結果をケンブリッジ英語検定やIELTSと容易に比較**できます。

- ケンブリッジ英語検定と同じアイテムバンクを利用して開発されたオンラインテストがリングスキル。C1+レベルまで測定できるケンブリッジが作問した試験において、**もっともリーズナブルな英語力テスト**。  
(2021-22年参考価格) ケンブリッジ英語検定(A2 ¥9,900-C2 ¥25,380)、リングスキル(¥9,000)

**リーディング&リスニング（L&R）モジュール**  
受験者の解答に応じて出題内容が変化する**コンピューター適応型テスト（CAT：Computer Adaptive Test）**。結果は終了後即時判定。

**ライティング（W）モジュール**  
解答は**AIによって自動採点**され、結果は12時間以内に提供される。

**スピーキング（S）モジュール**  
受験者のパフォーマンスは録音され、**AIおよび採点官により評価**される「ハイブリッド採点」。結果は48時間\*以内（ただし英国2営業日以内）に試験センターに報告される。

\*2022年7月の時点では英国2営業日以内。その後試験センターがテストレポート等を用意し受験者様・学校様に返却共有するまで1週間程度とさせていただきます。

| 試験の構成   |  |
|---|--|
|    | リーディング&リスニング<br>(2技能を合わせて試験)<br><b>60-85分</b> 程度 |
|   | ライティング<br><b>45分</b>                             |
|  | スピーキング<br><b>15分</b> 程度                          |